

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
クジャクチョウ	タテハチョウ科	赤いクジャク。 但し裏は真っ黒	X	X	X	中部以北の低山地、山地。北海道



長野県諏訪郡 8月21日 (2020年) ゴマナで吸蜜



長野県諏訪郡 8月21日 (2020年) マツムシソウに飛来



長野県諏訪郡 8月27日 (2021年) マツムシソウで吸蜜。ひときわ目立つ赤

成虫発生時期 (月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
○食草	食樹	発生回数/年			越冬形態						
イラクサ科ほか		1~2			成虫						

ハイム周辺にいる蝶ではありませんが何度も訪れている長野県の入笠山を始め中部以北の低山地・山地ではよく見られ、魅力あふれるタテハチョウです。

特徴的な4つの瑠璃(るり)色の眼状紋が赤い羽によくマッチして写真映えのする蝶ですが、いつもこの眼状紋を4つとも見せてくれるわけではなくとまり方によっては前羽の2つだけのこともあります。高原のお花畑では濃い赤がひときわ目立ちますが、羽をたたむと裏側は対照的に真っ黒に近く極めて地味です。ヨーロッパを含むユーラシア大陸に広く分布するタテハで学名は "Inachis io"、ioはギリシャ神話のゼウス(ローマ神話ではユピテル)の恋人の美女、日本産の亜種には、さらにこの"io"に加えて "geisha" (芸者!) とつけられています。



↑長野県諏訪郡 8月27日 (2019年)
裏は真っ黒に近い



長野県諏訪郡 9月2日（2019年）ノコンギク吸蜜。目玉（眼状紋）が4つ見える瞬間を狙う



長野県諏訪郡 9月2日（2019年）マツムシソウで吸蜜



長野県諏訪郡 8月21日（2020年）マツムシソウで吸蜜



長野県諏訪郡 8月21日（2020年）切株に降りる



長野県諏訪郡 8月26日（2022年）サラシナシヨウマで吸蜜



長野県諏訪郡 8月25日（2023年）ゴマナで吸蜜